



2017年10月4日

各 位

会 社 名 株式会社アオキスーパー
代表者名 代表取締役社長 青木 俊道
(コード：9977、JASDAQ)
問合せ先 常務取締役管理本部長兼開発部長 黒澤 淳史
(TEL. 052-414-3600(代表))

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2017年4月14日に公表いたしました2018年2月期第2四半期累計期間の業績予想を以下のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2018年2月期第2四半期(累計)期間業績予想数値の修正 (2017年3月1日～2017年8月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 53,000	百万円 1,230	百万円 1,262	百万円 730	円銭 64.74
今回修正予想(B)	52,544	803	843	521	46.15
増減額(B-A)	△455	△426	△418	△208	—
増減率(%)	△0.9	△34.7	△33.2	△28.6	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2017年2月期第2四半期)	52,397	1,209	1,251	715	63.56

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間におきましては、消費者マインドの持ち直しがみられるものの、引き続き店舗間競争の激化や生鮮食品の相場変動の影響、また、急激な労働需給の引き締めなど、依然として厳しい経営環境が続いております。このような状況におきまして当社は、既存店のリニューアル及び競合店対策を含む販売促進企画を継続実施いたしました。

営業収益面におきましては、上記企画等の効果により、売上高が対前年同期比0.3%増加、既存店売上高が対前年同期比0.4%増加し、営業収益は前年同期を上回りましたが、前回予想に対しては0.9%の減少となりました。利益面におきましては、生鮮商品の相場変動や品不足及び販売促進企画等の影響から、粗利益率が対前年同期比0.8ポイント減少、販売費及び一般管理費が前年同期比0.1%増加し減益となりました。

以上の結果、営業収益・営業利益・経常利益・四半期純利益は、前回予想を下回る見込みであります。

3. 通期の業績予想について

2018年2月期通期の業績予想につきましては、店舗間競争の激化や生鮮食品の相場変動の影響等、先行きに不確定要素を含んでおりますが、引き続き販売促進企画等の実施による売上高の拡大に努めてまいりますことから、2017年4月14日に開示した業績予想は修正せず据え置くこととさせていただきます。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上